



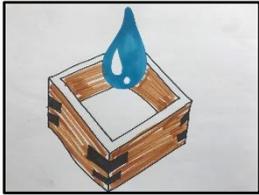
緑小だより

令和4年5月31日
墨田区立緑小学校
校長 川寄 貞昭

<http://www.sumida.ed.jp/midorisho/>

素敵なあいさつ

副校長 富永 央星



朝、でかける前に



夜、寝る前に

「さあ、左の絵は、あいさつの言葉です。皆さん毎日使ってますよね。」先日の朝会の時、朝の頭の体操と称して、こんなクイズを子供たちに出しました。

その後、校舎を回っていると子供たちから「副校長先生、わかったよ～」「夜の方が簡単だった。」など、たくさん話しかけてくれて嬉しかったです。

おかげさまで、緑小学校にきて、約2カ月がたちました。最初は校舎内をまわっている時も、「誰だろうな、この先生は？」というような顔での反応でしたが、最近は、校庭に出ると、鬼ごっこやバスケットボールに入れてくれるようになりました。そして、遊び終わった後に「ありがとうございました。」のひと言…緑小学校に赴任してきて感じた事は、「あいさつがちゃんとできる子供たちが多いなあ」ということです。

先日、授業観察で各クラスの授業を見ていた時のことです。今年この学校に赴任した先生が、道徳であいさつの授業をしていました。授業の最後で先生の体験談などがあるのですが、その先生のお話は緑小の6年生のことでした。

朝教室で準備をして、クラスの児童が登校するのを待っていた時に、通りかかった6年生が、教室のドアで立ち止まって「おはようございます。」とあいさつをしてくれたというのです。わざわざ廊下で立ち止まって、教室内の他学年の先生にあいさつするなんて…感動しました。という話でした。

私も今まで、そのような経験はなかったので、「緑小の6年生はすごいなあ」とあらためて感心しました。確かに先日も委員会で用事があって職員室に来た時に、しっかりあいさつができていたのを思い出しました。小学校の6年生というのは、「学校の顔」と言われています。その6年生が、しっかりあいさつできるということは、学校全体に広がりますね。そんな学校のよいところを、私も一緒に伸ばしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

※クイズのヒントです。(左) 水が一滴、ますに… (右) 親が枠の隅の方にいるので…

1年生の様子

1年担任 稲垣 恵里

1年生は、19日(木)に、猿江恩賜公園へ遠足に行きまして参りました。前々からとても楽しみにしており、てるてる坊主を作ったり、何で遊ぶかを考えたりと、教室中がワクワクした雰囲気になっていました。願いが通じて、気持ちの良い快晴の中、遠足へ行くことができました。公園でも元気いっぱい、たくさん体を動かして、たくさんお友達と話をして、おいしいお弁当をたくさん食べて、約束をしっかりと守りながら楽しく過ごすことができました。

その中でも、1年生の挨拶が素晴らしかったです。引率の先生方や工事をしている人、公園に遊びに来ていた保育園の子…関わりがあった人に、元気に「こんにちは。」「ありがとうございます。」と挨拶をしている姿がとても立派でした。これからも1年生の素敵なお話をどんどん伸ばしていきたいです。

